

子どものほん

2023

5・6年生



ちょうふしりつとしょかん
調布市立図書館

読み物

きみの鐘が鳴る^{かね}

尾崎英子作 ポプラ社 913オ



5年生の終わりに転塾したつむぎは、新しい塾でリーダー格の加凜、マイペースな唯奈、大人びた涼真、天才肌の比呂と仲良くなります。性格や環境、目指す学校もそれぞれの5人が、中学受験に挑みます。

金曜日のヤマアラシ

蓼内明子著 アリス館 913タ



ウタの隣の席の転校生・敏はいつもトゲトゲしています。毎週金曜日の夜、ウタはお父さんに、敏の話をするようになります。やがて、敏と関わっていくうちに、ウタは少しずつ変わっていきます。

読み物

5番レーン

ウンソホル作 鈴木出版 929ウ



水泳部のエースで6年生の女の子カン・ナルは、最近ライバルのキム・チョヒに負けてばかり。夏休みの練習試合でチョヒに負けたナルは、だれもない更衣室こういしつでチョヒの水着を見て、思わず…。

しりつたんけんか
★私立探検家学園 1

斉藤倫著 福音館書店 913サ



5年生の松田コロンが転校した学校は、探検家をめざすための「私立探検家学園」。生徒も先生も授業も、ふつうとはちがいます。そしてむかえた初めての「実習」は、おどろくような内容ないようでした。

読み物

たぶんみんなは知らないこと

福田隆浩著 講談社 913フ



重度の知的障害^{しょうがい}がある5年生のすずは、かなで特別支援学校に通っています。すずの視点^{してん}で書かれるできごと、学校の連絡帳^{れんらくちょう}や兄のブログから、すずの生活や成長がうかびあがります。

吹雪^{ふぶき}の中の列車

ロヴラック作 岩波書店 989□



「子ども同盟^{どうめい}」を結成した4年生の子どもたち。日帰り旅行に行きますが、帰りの列車は猛吹雪^{もうふぶき}で止まってしまいます。みんなで助け合おうと呼びかける同盟の議長リューバンに、ペーロは反発して…。

読み物

ラベンダーとソプラノ

額賀滯作 岩崎書店 913又



真子は合唱クラブで「今年こそ金賞」を目標にがんばっていますが、きびしい練習に雰囲気は悪くなる一方。そんな時出会った「半地下合唱団」では、年れいや性別関係なくみんな楽しく歌っていて…。

ロザリーのひみつ指令

フォンベル作 あかね書房 953フ



戦争がはじまってから、ロザリーのおかあさんは工場で働き、おとうさんは戦地で戦っています。ロザリーは一見ただの小さな女の子ですが、じつは自分に指令したあるひみつの任務がありました。

ちしき

神社のえほん

羽尻利門作 あすなろ書房 175ハ



神社は、何のためにあるのでしょうか？神社にあるものの名前や神社でおこなわれるまつり、神社で働く人たちのことなど、神社に関するさまざまな知識^{ちしき}をやさしい文章でしようかいした絵本です。

宇宙食^{うちゅうしょく}になったサバ缶^{かん}

小坂康之／別司芳子著 小学館 538コ

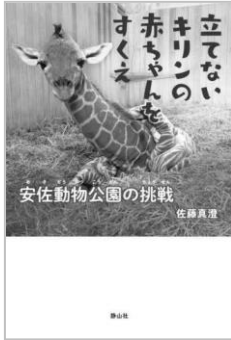


宇宙食の開発を目標に、努力を続けた高校生たちの実話です。宇宙でもおいしく感じられる味付けなどを試行錯誤^{しこうさくご}しながら、14年かけて地元名産のサバを缶詰^{かんづめ}にし、宇宙にとどけることに成功します。

ちしき

立てないキリンの赤ちゃんをすくえ

佐藤真澄作 静山社 489 サ



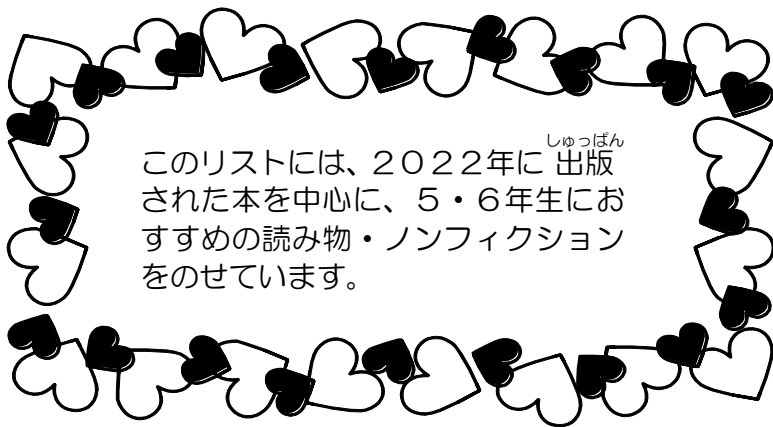
広島市安佐動物公園に1頭のキリンが生まれました。しかし、立ち上がる様子がありません。このままだと母乳も飲めず衰弱し、命が危険です。動物園の人びとは、赤ちゃんを救うべく奮闘します。

ブラックホールってなんだろう？

嶺重慎文 福音館書店 443 ミ



なんでもすいこむブラックホールは、ある重要な働きをしています。そのしくみやなりたちなど、謎につつまれた天体ブラックホールの姿を、たくさんの絵とともにわかりやすく説明した1さつです。



このリストには、2022年に出版しゅっぱんされた本を中心に、5・6年生におすすめの読み物・ノンフィクションをのせています。

☆はシリーズがあります。

本をさがすときは、

913 オ・175 ハ

などのラベル番号ばんごうを見てください。

ひょうし
表紙の写真は

『金曜日のヤマアラシ』（アリス館）

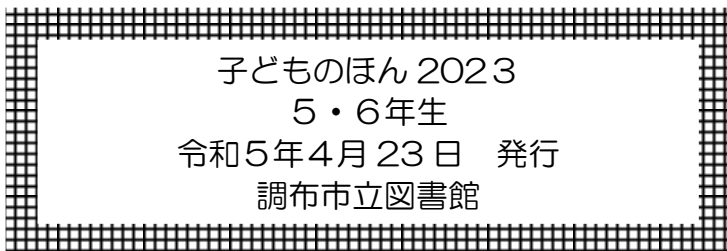
『ロザリーのひみつ指令』（あかね書房）

『神社のえほん』（あすなろ書房）

より

刊行物番号

2023-40



子どものほん 2023

5・6年生

令和5年4月23日 発行

調布市立図書館